



どんなふうに子どもと育っていきたいですか?

今、様々なものさしがある中、ヒッポファミリークラブでは「多言語」を真ん中に生きる力を育んでいます。誰もわけへだてることなく出会い、つながっていく、そんなふうに親も子も育っていけたら世界はもっと豊かに自由になるでしょう。そんな未来を一緒に想像してみませんか。講座では楽しくのびのびと生きていくヒントがたくさん! みなさまのお越しをお待ちしています。

5月27日 日

10:00 ~ 12:00

5月31日 木

10:00 ~ 12:00

参加無料

託児あり

(無料・要申込み)

当日のプログラム

- * 多言語の環境でみつけてきたママの研究レポート
- * 大人もできる! 多言語体験談
- * 講師による講演
- * 質疑応答など

みんなの森 メディアコスモス <考えるスタジオ>

講師紹介

5/27 日

鈴木 堅史 (言語交流研究所代表理事)



1981年、多言語活動を提唱した榊原陽氏とともに、言語交流研究所ヒッポファミリークラブの創設に尽力。家族で日本、アメリカ、メキシコなど、多言語活動の環境づくりに取り組む。

現在、子どもたちは社会人となり世界に羽ばたいている。講座ではたくさんのことばに触れることを通してみえてきた外国語ではない「人間のことば」についてお話しします。

5/31 木

林 典子 (言語交流研究所研究員)



子どもたちには英語に対する苦手意識をもってほしくないという思いから、多言語活動に参加。いろいろなことばや様々な国の人と出会う中で、家族はもちろん、自分の知らなかった世界が広がっていく

の実感。子ども達を引率してのアメリカでのホームステイ交流を通して、苦手だと思っていた英語も「大切な人が話すことば」として身近になりました。

多言語とくらす毎日

- 体験談 -



「HOLA! cómo estás?」「次はツイハイワイしよー!」
「イタリア語は大トロが出てくるよね」「シシャモもあるよ」
「お母さん、一緒に goes over seas しよ!」

夜寝る前のお布団、車の中、ある時はお風呂の中…毎日の暮らしの中で多言語で遊ぶ時間が訪れます。

8才、5才、2才の子育て真っ最中。お家の中はいつもドタバタ! 気づくと、あっという間に1週間。その中でも多言語の活動に家族みんなで参加し、様々な音と、人の中で思いっきり遊ぶことの重なりが、子供たちの、そして私たちの大きな財産になるのではと実感しています。

子供たちがどんどん多言語を話している様子は自分で宝物を見つけ出しているかのようで、とても輝いています。イタリアから高校交換留学中のお兄ちゃんの膝にのって遊んだり、垣根なくどこでも誰とでもすぐに友達になる力がぐんぐん育っています。ヒッポの場で人間として大事なことを家族でたくさんまなんでいます。

MIT(マサチューセッツ工科大学)スザンヌフリン教授(多言語獲得研究) 東京大学・酒井邦嘉教授(言語脳科学)ヒッポファミリークラブ(多言語活動の実践)との「多言語活動+多言語人間に対する共同研究」が始まりました。



ホームステイ交流
受け入れプログラム

青少年・家族交流など
幅広い年代に対応。
世界が広がります。

言語交流研究所・
ヒッポファミリークラブとは

国や人種の違いを超えて、どんなことばを話す人ともコミュニケーションできるようになれば…。そんな思いから1981年、多言語(いくつものことば)を、自然習得(母語のプロセス)するヒッポファミリークラブは誕生しました。本来、人間誰もが「どんなことばでも」「いくつでも」話せるようになる自然の力を持っています。ヒッポでは多言語の環境の中で育った赤ちゃんが母語を獲得すると同じように、家族や仲間と一緒に、楽しく多言語を身につけていきます。

「こどもはことばの天才!」
~脳科学で見る多言語の不思議~
(BS朝日)が取材、放映され
反響を呼んでいます。

お申し込み・お問い合わせ

一般財団法人 言語交流研究所 ☎ 0120-557-761
ヒッポファミリークラブ <http://www.lexhippo.gr.jp/>

本 部: 東京都渋谷区渋谷2-2-10 青山H&Aビル3F 03-5467-7041
中 部: 名古屋市中村区名駅5-30-1 いちご名駅ビル9F 052-581-6531
岡 西: 大阪市中央区南新町1-4-8 アインストンビル4F 06-4790-7291
西日本: 広島市西区高須2-2-19 082-274-8848
九 州: 福岡市中央区筑港1-9-3-305 092-715-3859

